

試合結果 (GAME REPORT)

| | | | | | |
|---------------|---|--------|------|----|---------------------|
| 大会名称 / Title: | 第 1 回 3x3 ユース世界選手権大会【男子】 | | | | |
| 会場 / Venue: | イタリア・リミニ FIERA DI RIMINI BASKET ARENA/C8 HALL | | | | |
| 期 日 / Date: | 2011 年 9 月 10 日 (土) 18:00 | 試合 No. | 1162 | 区分 | 17-32 位順位 決定戦予備戦 |

| 勝ちチーム名 | | 負けチーム名 |
|--------|--|-------------|
| ルーマニア | ○ 17 | 日本 |
| | $\left(\begin{array}{ccc} 8 & - & 4 \\ 9 & - & 8 \\ & - & \\ & - & \end{array} \right)$ | ● 12 |
| | | (1 勝 8 敗) |

第 1 回 3x3 ユース世界選手権大会、17-32 位順位決定戦予備戦。グループ C を 1 勝 7 敗の 8 番目、トータル 31 位の成績で進んだ日本は、予選ラウンドの初戦で対戦した 18 位のルーマニアと再戦。勝てば 16-24 位順位決定戦、負ければ 25-32 位順位決定戦となる一戦は、高さのある相手に苦しい試合となった。

第 1 ピリオド、ルーマニアは長身の #14 のポストプレイで先制。対する日本も #7 満田の合わせのプレイで応戦するが、すぐさまルーマニア #6 に 2P シュートを決められ、主導権を握られる。しかし日本も #7 満田のドライブインで入れ返し、食らいついていく。その後、両チームともに 2-3 から得点が伸びず、無得点の時間が続く。日本は、高さのある相手にリバウンドを頑張ることを徹底するが、シュートの決定率に欠け、思うように得点することができない。ゴール下で優位に立つルーマニアは、#14 や #11 がシュートを沈め、じわじわ点を広げる。4-8、ルーマニアリードで前半終了。

第 2 ピリオド、日本は #7 満田がドライブを仕掛けて相手のファウルを誘い、フリースローで得点すると、さらにはドリブルからのストップジャンプシュートを沈め、良い流れをつくる。すると、#4 渡邊も同じようにドライブからファウルをもらい、バスケットカウントやフリースロー、さらにジャンプシュートで得点を重ねていく。その間、ルーマニアは #14 がペイント内を力強くプレイして得点を重ねていく。終盤、これまで体を張ったディフェンスで奮闘していた日本 #5 宮脇が 4 ファウルで退場してしまう。最後まで粘るも、追い上げには至らず、12-17 で日本は敗戦した。

【個人得点】

日本 #4 渡邊 7 点、#7 満田 4 点、#6 中村 1 点
ルーマニア #14 10 点、#11 4 点、#6 3 点

日本は次戦、大会最終日、13:00 (現地時間) より 25-32 位順位決定戦をオーストリアと対戦する。

担当者: (財) 日本バスケットボール協会

主催者: FIBA